

第20期決算公告

2023年6月29日
愛知県名古屋市中区錦一丁目11番20号
株式会社 CLINICAL STUDY SUPPORT
代表取締役 菊池 徳昌

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	168,377	流 動 負 債	94,655
現金及び預金	60,546	1年以内返済予定の長期借入金	19,207
受取手形	26,227	未払金	6,914
売掛金	58,429	未払費用	21,920
棚卸資産	19,278	前受金	39,334
前払費用	2,513	未払法人税等	182
短期貸付金	1,287	未払消費税等	6,109
未収入金	2	預り金	987
立替金	92	固 定 負 債	18,986
固 定 資 産	30,877	長期借入金	18,986
有形固定資産	6,956	負 債 合 計	113,641
建物	6,482	純 資 産 の 部	
器具及び備品	474	株 主 資 本	85,613
無形固定資産	8,472	資 本 金	53,400
ソフトウェア	8,472	利 益 剰 余 金	32,213
投資その他の資産	15,448	その他利益剰余金	32,213
長期貸付金	1,513	繰越利益剰余金	32,213
敷金	13,935	純 資 産 合 計	85,613
資 産 合 計	199,255	負 債・純 資 産 合 計	199,255

重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1)仕掛品

個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2)貯蔵品

最終仕入原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純損失

16,054千円